

# OHTA:Ken-ichiro RETROSPECTIVE

1970 - 1995

## 太田健一郎の世界展

2010

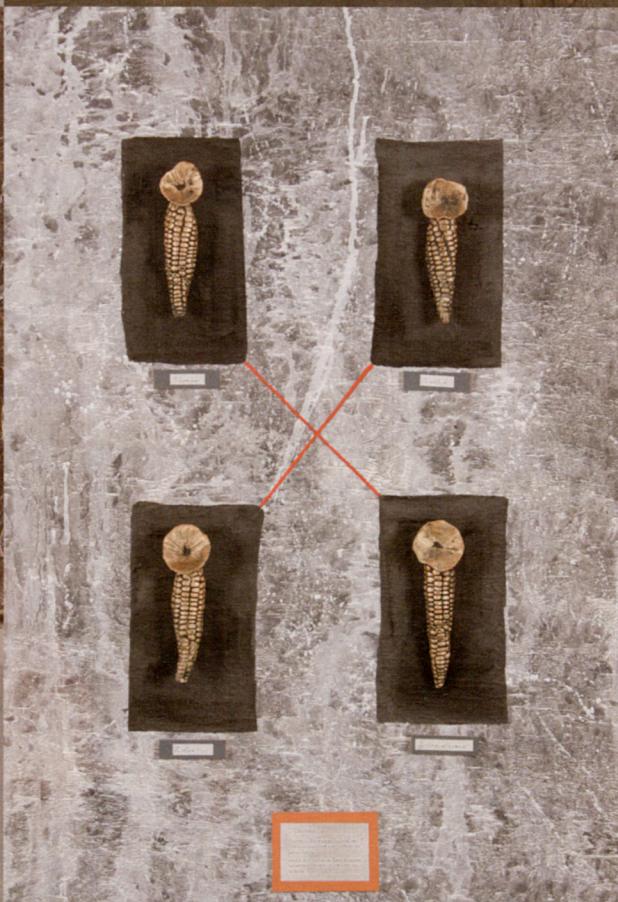
6.5 SATURDAY - 7.4 SUNDAY  
Kitakata City Museum of Art



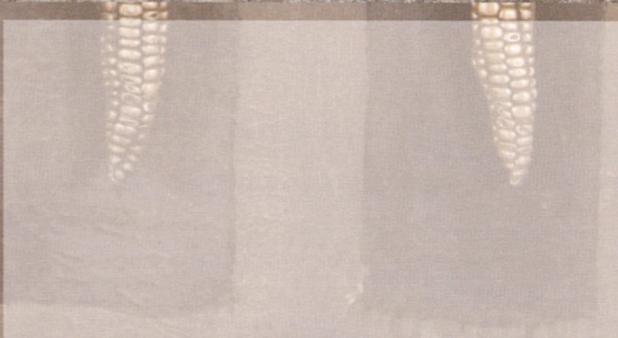
日時計 Sundial I



日時計 Sundial II



日時計 Sundial III



喜多方市美術館

# 太田健一郎の世界展

太田健一郎は25歳で亡くなった夭折の画家です。

1970年(昭和45)、会津若松市に生まれた太田健一郎は、幼い頃から描くことが好きで、紙と鉛筆があれば、何時間でもおとなしくいろいろなものを描き続けていたといいます。

中学生になってからは漫画を主に描くようになり、15歳(1985年)で「よみうり漫画塾」161回に初入選し、2年後には「読売国際漫画大賞」で入賞しています。

高校生になってから本格的に油絵を始めたほか、ペン画にも取り組んでいました。油絵は学研的な技法でいつも丁寧に仕上げられ、ペン画の表現はきわめて細密で、周囲の人の注目を集めています。

茨城大学入学後は、シリーズ化された「キノコ」や「サカナ」などのモチーフを、一見奇妙にも見える独特的な表情で描くなど、個性的な作品を発表するようになります。

卒業後、福島県立会津養護学校の美術担当の教員となりますが、間もなく病魔に侵され、1995年(平成7)短い生涯を閉じました。

このたびは、彼の母・悦子さんのもとに大切に保存されていた多くの遺作の中からおよそ60点の作品を選んで紹介します。

この展覧会をとおして、見る人に画家・太田健一郎の青春の軌跡を思い起こしてもらうことで、いささかでも鎮魂になればと願ってやみません。1999年に刊行された「太田健一郎遺作集」(発行者:太田悦子)の中に、母・悦子さんの詩があります。

8月になったばかりの星が 美しくまたたく明け方  
息子は再び帰ってくることのないはるかな旅に  
出かけて往ってしまった……  
いく筋もの涙を流し  
息子は 静かに往ってしまった……

(「旅立ち」より抜粋)



◇ 駐車場 喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください

■開館時間 10:00~18:00(最終入館は17:30まで)  
■休館日 水曜日  
■観覧料 一般300(250)円 大・高校生200(150)円 小・中学生100(80)円 ※( )内は20名以上の団体割引料金  
■お問い合わせ ☎966-0094 喜多方市字押切2-2 Tel. 0241-23-0404  
<http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/>

## 次回展覧会のお知らせ

片岡鶴太郎展 **墨壁彩花**

2010  
7.17~8.29

